

## 6月は「土砂災害防止月間」です

# 土砂災害に備えよう

平成26年8月豪雨では、全国各地で1時間に100mmを超える局地的な豪雨が発生しました。特に広島市では、同時多発的に大規模な土石流が発生し、甚大な被害が発生しました。土砂災害はいつ発生するかわかりません。いざというとき慌てないように、日ごろの準備や心構えが大切です。

町のホームページでは、町内の土砂災害危険箇所と、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域をお知らせしています。まず自分のお住まいの地域にどんな災害が発生する恐れがあるのかということをご確認ください。

### ◆町ホームページから確認する

町ホームページ

<http://www.town.ino.kochi.jp/>

のトップページ

→「防災情報」のタブ

→「土砂災害」

→「土砂災害啓発冊子と  
土砂災害危険箇所マップ」

### ●ホームページを確認できないとき

●総務課 ☎ 893-1113

●吾北総合支所住民福祉課 ☎ 867-2300

●本川総合支所住民福祉課 ☎ 869-2112

までお問い合わせください。

### ◆高知県の防災マップから確認する

土砂災害危険箇所（高知県防災砂防課ホームページ）

<http://202.254.164.160/kikenkuiki/index.html>

## 知っていますか、土砂災害の種類

### 1 かけ崩れ

大雨や長雨により、大量の水分が地面にしみ込み、土と土との抵抗力を弱め、不安定になった斜面が急に崩れ落ちることをいいます。また、地震によって斜面が突然崩れ落ちるものをいいます。瞬時に崩れ落ちるので、逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。

#### ⚠ こんな前兆現象に要注意！

- ・小石が落ちたり、がけが崩れだす
- ・樹木が倒れたりゆれたりする
- ・斜面の途中から急に水が吹きだす
- ・湧水の量が急に増えたり噴出している湧水が急に止まる
- ・湧水が濁った
- ・斜面にひび割れが入る
- ・地鳴りや山鳴りがする

※危険な場所：斜面高さが5m以上ある。斜面勾配が30度以上ある。  
斜面の上が張り出している。ひび割れ・湧水が多い。

